

# フェイスシート

平成28年 1月23日

フリガナ	ジョウ タヨ				生年月日	昭和 4年 6月10日(86才)			
	城 タヨ 様					性 別	男 <input type="radio"/> 女 <input checked="" type="radio"/>		
住 所	〒 -				電 話		( )		
					F A X	( )			
介護保険	保険者				被保険者				
	介護度	要介護3			有効期間	H27年8月1日～H28年7月31日			
主 治 医	医療機関名	病院			電 話	( )			
	医 師 名	先生			F A X	( )			
病 名	パーキンソン病	H15年	月	発症	備考 H16年頃より左手足振戦ありパーキンソン病と診断を受け現在治療中。				
	腰椎圧迫骨折	H14年	月	発症					
		年	月	発症					
		年	月	発症					
		年	月	発症					
A D L	移 動	一部介助	手引きをしてもらって何とか歩けるが、一人で歩くことは大変。普段は這って移動している。						
	食 事	自 立	箸を使用しているが、手に力が入らず食べこぼしが多い。						
	排 泄	一部介助	トイレを使用しているが思うように動けず間に合わない事がある。パットを使用している。						
	入 浴	一部介助	身体を支えてもらって浴槽の出入りをしている。洗身は前の方は自分で洗い、他は介助を受けている。						
	更 衣	一部介助	自分で行っているが時間がかかる。十分に上げたり下ろしたりができない。						
	整 容	一部介助	タオルを絞ったり歯磨きの準備をもらうと、そこからは自分で行う。						
記 憶	しまい忘れや「お金がなくなった」と言うことが時々ある。								
行 動	問題なし。								
介護上の	入 浴	(血圧) 180/100以上時入浴中止。			(その他)				
		(体温) 37.5 以上時入浴中止。							
	清 拭	(感染症) なし。							
医学的 留意事項	移 動	(カテーテル・酸素・ストーマ・じょく創 等)							
	食 事	・運動は良いが転倒に注意し、脊椎の過度な屈曲位は控えるように。							
	排 泄	・パーキンソン病の進行により移動能力が低下しているが、幻覚症状が見られるため薬の							
	そ の 他	増量はできない。							
特記事項	一人暮らし。隣に姪夫婦が住んでいる。 10年前に転倒し圧迫骨折してから腰痛がある。パーキンソン病があり日常生活動作に時間がかかり、徐々に自力で動くことが大変になり家事全般と入浴や着替え等の支援が必要になった。 <div style="text-align: right;">主介護者 三井 ちい 様 続柄 姪</div>								
緊急連絡先	電 話	080 - -			氏 名	三井 チイ 様		続 柄	姪

居宅介護支援事業所 (担当: Y )

TEL - / FAX -